

中小学校だより

January 7th. 2019 No. 10

新たな年を、新たな思いで迎えられたことと思います。明けましておめでとうございます。
平成最後の年も始まりました。相変わらず温かいご支援をよろしくお願いいたします。

ひびきあい集会でこれまでの取組を振り返る

12月に、人権に関わるこれまでの学級取組を発表する「ひびきあい集会」をもちました。それぞれの学年が話し合ってたった「学級宣言」について、できるようになったことや課題について発表しました。以下は、それぞれの学年の発表の要旨の抜粋です。

1年生

「笑顔いっぱい」のためにやさしさや「ほかほか言葉」や挨拶がいっぱいになるように取り組んで、多くの子ができるようになった。これからは、「ごめんね」や「ありがとう」がいっぱい言えるように、そして地域の方にも挨拶できるようにしたい。

2年生

「ほかほか言葉」と返事を大事にしてきた。物を拾ってくれた仲間に「ありがとう」と伝えたり、朝の登校時に「おはよう10人」で多くの仲間に挨拶をしたりすることができるようになってきた。ただ、まだ言葉がきつくなってしまうので、誰に対してもやさしい言葉かけができるようになりたい。

3年生

けんかが起きないように、自分がされていやなことはしない。チクチク言葉は言わない。相手の話を最後まで聞く。毎日、一人一人目当てを考える。一人一人がやるべきことをきちんとやることも思いやりの一つ。

たんぽぽ

挨拶では「おはよう」「こんにちは」「さようなら」、ほかほか言葉では「ありがとう」「お願いします」を大切にしてきた。ハイタッチをすると嬉しい気持ちになり、明日も頑張ろうという気持ちになる。

4年生

ボールを無くしたことから、自分達の弱さについて考えた。やるべきことをきちんとやる。その上で人の気持ちを考える。仲間の思いに姿で応える。呼びかけてくれる人は、どんな思いで呼びかけているのかを考えていきたい。

5年生

差別のない学級。「大丈夫だよ」とやさしい言葉がけをしてきた。でも、まだ相手によって態度を変えたりすることもあるので、「これぐらいでいいや」を無くす取組をしていく。「それって自分勝手だよ」とお互いに注意しあうようにしたい。

6年生

ほとんどの人が守れていると言ったが、でも本当に守れているのかを話し合った。陰で悪口を言っていることもあった。それを怖くて言い出せなかった。そこで、仲間と長い時間話し合った。仲間と話し合うことで大きく成長できた。

どの学年も、はじめからうまくいったわけではありません。時にはつらい思いしながら、それでも仲間と「どうすべきだったのか」を話し合っ、学級宣言の実現に向けて発達段階に応じた取組を展開してきました。こういった「望ましい人間関係を築くにはどうすればいいのか」と考えて行動する体験は、これから生きていく上で大切な学びになります。



さあ、いよいよ3学期です。1年の中では一番短い学期ですが、その学年を締める大切な行事が目白押しです。2月に行われる学習発表会の「ふなきの会」、3月にはこれまでいろいろとお世話になった地域の方々に感謝の気持ちを伝える「感謝の会」、各学年の引き継ぎの会もあります。そして、学校行事の中で一番大切な卒業証書授与式。次の学年への「0学期」と言われる3学期をどう過ごすかで、次年度のスタートダッシュに大きく影響が出ます。仲間と共に成長できた自分を実感し、次年度への着実な歩みを進める3学期です。

学級担任交代のお知らせ

2年1組の学級担任 宮崎 直斗先生にかわりまして、1月より育児休暇から復帰しました森 昌未(もり まさみ)先生が、学級担任を務めることになりました。なお、2年1組の保護者の皆様には過日文書にてお知らせがしてあります。

書き初め展のお知らせ

書き初め展を1月9日(水)～1月11日(金)に開催します。時間は8:00～16:00です。各教室前の廊下に、児童の書き初めを展示します。1月7日には各学年が書き初めを行います。是非、児童が頑張って書いた書写作品をご覧ください。